KAYABA RALLY TEAM

JAF全日本ラリー選手権 参戦レポート#5

2025年 JAF全日本ラリー選手権 第5戦

2025 ARK ラリー・カムイ

2025/7/4(金)～6(日)

北海道虻田郡ニセコ町/京極町/倶知安町/真狩村/磯谷郡蘭越町

RALLY KAMUY 2025

LEG1で示した速さ 次戦に繋ぐ

クラス7位/総合12位

KAYABA RALLY TEAM

大会概要

日程: 2025/7/4(金)～6(日)
場所: 北海道虻田郡ニセコ町 他
主催: アーク・オートクラブ・オブ・スポーツ
SS数: 11
路面: グラベル
総走行距離: 407.81 km
SS距離: 102.37 km

スペシャルステージ設定

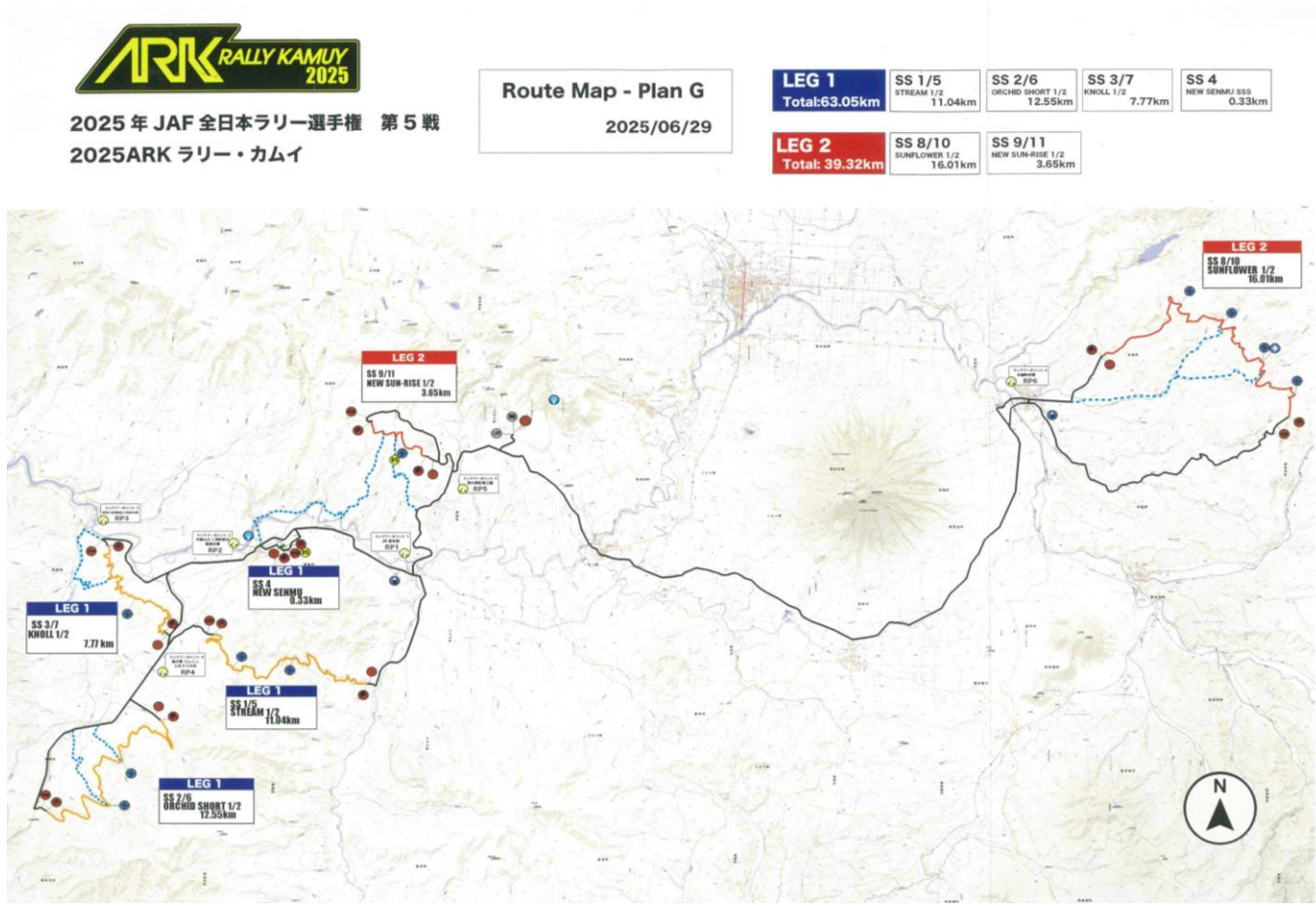
【LEG1】 7/5(土)
天候: 晴れ / 路面: ドライ

	スタート		9:00
SS1	STREAM 1	11.04 km	9:33
SS2	ORCHID SHORT 1	12.55 km	10:06
SS3	KNOLL 1	7.77 km	10:44
SS4	NEW SENMU	0.33 km	11:17
	サービスA (45分)		11:57
SS5	STREAM 2	11.04 km	13:25
SS6	ORCHID SHORT 2	12.55 km	13:58
SS7	KNOLL 2	7.77 km	14:36
	サービスB（45分）		15:36
	パルクフェルメ		16:26

【LEG2】 7/6(日)
天候: 曇り / 路面: ドライ

	サービスC (15分)		5:30
SS8	SUNFLOWER 1	16.01 km	6:49
SS9	NEW SUN-RISE 1	3.65 km	8:32
	サービスD (45分)		8:54
SS10	SUNFLOWER 2	16.01 km	11:07
SS11	NEW SUN-RISE 2	3.65 km	12:50
	フィニッシュ		13:22

全体図



チーム体制

チーム ： KAYABA Rally Team
監督 ： 桝本 一憲
チームアドバイザー ： 奴田原 文雄
メカニックアドバイザー ： 山田 淳一(RUTS RACING)
リーダー/エンジニア ： 松下 雄介
ドライバー ： 石黒 一暢
コ・ドライバー ： 穴井 謙志郎
メカニック ： 長江 将典、増谷 大志
松田 幸也、三國 大河

リザルト（JN-1クラス 7位 / 総合 12位）

クラス	No.	Dr.	Co-Dr.	参加車両名	車両型式	車両区分	LEG 1									LEG1 順位		LEG 2						LEG2 順位		総合計	ｸﾗｽ順位	総合順位
							SS1	SS2	SS3	SS4	SS5	SS6	SS7	Penalty	合計	ｸﾗｽ	総合	SS8	SS9	SS10	SS11	Penalty	合計	ｸﾗｽ	総合			
JN-1	5	奴田原 文雄	東 駿吾	ADVANKTMSGRヤリスRally2	MXPA12	FIA	7:41.1	7:53.2	6:14.8	0:26.9	7:30.3	7:47.1	6:12.5		43:45.9	1	1	11:40.0	2:27.8	11:28.2	2:25.8		28:01.8	1	1	1:11:47.7	1	1
JN-1	4	鎌田 卓麻	松本 優一	Castrol TEIN DL ファビア	ABCUFX11	FIA	7:52.7	8:02.1	6:19.0	0:26.7	7:35.2	7:45.5	6:13.3		44:14.5	2	2	11:54.8	2:28.7	11:38.3	2:27.2		28:29.0	4	4	1:12:43.5	2	2
JN-1	1	勝田 範彦	保井 隆宏	GR YARIS Rally2	MXPA12	FIA	7:44.6	7:56.5	6:20.9	0:27.2	7:37.4	8:24.0	6:17.1		44:47.7	4	4	11:48.2	2:27.9	11:34.3	2:26.0		28:16.4	3	3	1:13:04.1	3	3
JN-1	6	福永 修	齊田 美早子	スミロン☆焼肉ふじ☆CTE555ファビア	ABDKZX11	FIA	7:51.7	8:01.1	6:28.5	0:26.7	7:37.9	7:53.8	6:18.8		44:38.5	3	3	11:56.9	2:36.7	11:46.5	2:29.6		28:49.7	5	5	1:13:28.2	4	4
JN-1	8	新井 敏弘	小坂典嵩	SUBARU WRX VBH	VBH	ASN	7:48.4	8:08.1	6:25.6	0:27.1	7:38.4	7:59.6	6:23.3		44:50.5	5	5	12:07.6	2:30.4	11:48.1	2:26.2		28:52.3	6	6	1:13:42.8	5	5
JN-2(MCC)	14	大竹 直生	橋本 美咲	GR YARIS GR4 RALLY	GXPA16	RJ	8:10.9	8:26.8	6:49.2	0:27.5	8:04.7	8:39.4	6:58.7		47:37.2	2	8	12:29.9	2:36.0	12:28.2	2:36.9		30:11.0	1	7	1:17:48.2	1	6
JN-2	17	石川 昌平	大倉 瞳	ARTAオートバックスGRヤリス	GXPA16	RJ	8:21.8	8:31.2	6:45.8	0:28.8	8:11.0	8:35.1	6:49.8		47:43.5	3	9	12:39.0	2:41.1	12:28.4	2:41.4		30:29.9	4	10	1:18:13.4	2	7
JN-1	10	今井 聡	高橋 芙悠	AKM-MOTORSPORTS-C3R5	C3	FIA	8:22.9	8:32.7	6:46.3	0:27.8	8:05.6	8:28.1	7:17.5		48:00.9	7	10	12:52.0	2:40.3	12:29.5	2:35.6		30:37.4	7	12	1:18:38.3	6	8
JN-2	12	大倉 聡	豊田 耕司	AISIN GR Yaris DAT	GXPA16	RJ	8:28.9	8:48.6	6:55.7	0:27.5	8:12.9	8:42.9	6:47.5		48:24.0	5	12	12:41.6	2:37.7	12:34.6	2:40.0		30:33.9	5	11	1:18:57.9	3	9
JN-2	24	長尾 綱也	安藤 裕一	DL WPMS GRヤリス	GXPA16	RJ	8:20.7	8:59.9	7:00.4	0:28.1	8:22.3	8:48.8	7:09.4		49:09.6	8	15	12:36.7	2:39.2	12:27.0	2:37.9		30:20.8	2	8	1:19:30.4	4	10
JN-2	20	関根 正人	松川 萌子	Gセキネン-DL-カヤバWM GRヤリス	GXPA16	RJ	8:41.9	8:50.1	6:59.3	0:27.6	8:21.5	8:41.6	6:52.0		48:54.0	6	13	12:43.0	2:36.5	12:43.1	2:55.9		30:58.5	8	15	1:19:52.5	5	11
JN-1	7	石黒 一暢	穴井 謙志郎	カヤバ GRヤリス	GXPA16	ASN	8:11.6	8:34.1	6:43.0	0:27.2	8:02.9	8:41.4	6:42.9		47:23.1	6	6	14:25.1	2:58.6	12:54.4	2:36.0		32:54.1	9	30	1:20:17.2	7	12
JN-2	11	貝原 聖也	西崎 佳代子	ADS多賀製作所カヤバK1GRヤリスDL	GXPA16	RJ	8:29.5	9:05.7	7:00.5	0:28.9	8:30.8	8:54.4	6:54.5		49:24.3	9	16	13:08.4	2:39.3	12:47.6	2:39.6		31:14.9	11	18	1:20:39.2	6	13
JN-2	26	内藤 学武	大高 徹也	CUSCO WM DL GR Yaris	GXPA16	RJ	8:42.6	9:02.8	7:04.8	0:28.2	8:53.6	9:08.2	6:57.3		50:17.5	10	19	12:58.1	2:40.5	12:31.5	2:41.1		30:51.2	7	14	1:21:08.7	7	14
JN-3	30	山本 悠太	立久井 和子	SammyK-oneルプロスYHGR86	ZN8	RJ	8:42.1	8:57.4	7:13.8	0:29.6	8:28.5	8:55.9	7:07.6		49:54.9	1	17	13:20.7	2:44.1	13:02.8	2:42.6		31:50.2	1	20	1:21:45.1	1	15

KAYABA RALLY TEAM

7月4日(金)～6日(日)、北海道虻田郡ニセコ町を拠点に、全日本ラリー選手権 第5戦「2025 ARK ラリー・カムイ」が開催された。本大会はグラベルラリー2連戦の幕開けとなる一戦である。昨年は悪天候により、26台もの車両がリタイアするというサバイバルラリーとなったが、今年は一転して好天に恵まれた。恒例となった蘭越町の林道ステージに加え、羊蹄山を挟んだ京極町に新たなテクニカル林道ステージが設定されたほか、「子どもたちにもモータースポーツに触れてほしい」という思いから、ギャラリーステージも新設された。100kmを超える多彩なステージで、全国から集まった73台のマシンが熱戦を繰り広げた。

BEFORE RALLY

蘭越中学校 ラリー特別授業

ラリー前の7月3日(木)に蘭越町立蘭越中学校を訪問し、地域とラリーのつながりを深め、若い世代に夢を届ける取り組みの一環として、NUTAHARA Rally Team、KTMS Rally Team、TOYOTA GAZOO Racingとともに「ラリー特別授業」を行った。

授業の前半では、KAYABA Rally Teamとサービステントを共にするKTMS Rally Team所属のドライバー、18歳の米林 慶晃選手が講演を行った。「夢と目標」をテーマに、全校生徒を前に自身のラリー活動や今後の挑戦について熱く語りかけ、生徒たちは真剣な眼差しで耳を傾けていた。

講演後は全校生徒がラリーカーの乗車体験を実施。運転席に座って伝わる臨場感、競技車両ならではの装備に驚きの声が上がった。さらに、NPO法人グッドドライバー・レッスンの協力のもと、車の運転席から歩行者などが見えなくなる「見えない範囲（＝死角）」の体験も実施。車両の周囲に置かれたパイロンが運転席からは全く見えないことに、「あんなにたくさんパイロンがあったのに全然見えなくて驚いた」「死角に入らないようにしたい」といった声が次々に上がり、安全への関心も高まった。

最後には、ラリーの無料観戦券と、カヤバをはじめとする参加企業からのノベルティグッズが全校生徒にプレゼントされた。地元の子どもたちにラリーを身近に感じてもらい、カヤバを知ってもらう貴重な機会となった。

蘭越町学童交流

中学校での特別授業に続き、蘭越町保健福祉センターにて、地元の小学生や保育園児との交流イベントも開催された。JN-1クラスに参戦するチームの車両が次々と会場に到着すると、子どもたちは目を輝かせながら歓声を上げ、車両の見学や乗車体験を存分に楽しんだ。また、各チームが用意したノベルティも配布され、子どもたちはお気に入りのアイテムを手にしながら笑顔を見せていた。

この日参加した多くの子どもたちは、7月5日(土)に実施されたギャラリーステージにも来場し、実際にラリーカーが全開で走行する様子を間近で観戦。自分たちの地域で開催されるラリーの魅力に触れる貴重な時間となった。

KAYABA RALLY TEAM

LEG 1

SS1/5　「STREAM 1/2」 11.04 km

ラリーカムイの定番ともいえる、比較的路面が綺麗で走行しやすいグラベルステージ。開幕となったSS1では、想定通りに車両を動かせない場面もあったが、全体的には安定した走行でまとめ、総合9位の滑り出しとなった。2ループ目のSS5ではサスペンションの一部であるスタビリンクが破損し、車両の旋回性能が低下するというトラブルに見舞われたが、マシンの状態を踏まえてライン取りやブレーキングを調整。最大限のパフォーマンスを発揮し、SS1のタイムを8.7秒更新、総合順位を7位に浮上させた。

SS2/6　「ORCHID SHORT 1/2」 12.55 km

2024年にも使用されたステージ。グラベルとターマックの路面が何度も切り替わるため、ブレーキやステアリングなど、車両操作を柔軟に対応させることが重要となる。SS2では、複合の左コーナーで走行ラインを誤り、立ち上がりで右リアをヒットしてしまうも、2024年よりも1kmあたり約3秒速いタイムを記録。2ループ目のSS6では、ターマックに切り替わった直後のコーナーでコースを外れ、左リアをヒットしてしまう。不幸中の幸いにも車両に大きな影響は無く、競技を続行できた。

SS3/7　「KNOLL 1/2」 7.77 km

昨年も使用したステージを逆走で走行。低速コーナーが連続するテクニカルなステージで、路面は非常に柔らかい。レグ1の最終ステージとなった2ループ目のSS7では、1ループ目の走行により刻まれた深い轍(わだち)をどう攻略するかが鍵となった。轍に車を放り投げるようなイメージでコーナーに飛び込む意識がはまり、総合順位をさらに1つ上げた。安定した速さで走行できたことと、上位陣のトラブルが重なったこともあり、レグ1をクラス6位/総合6位の好位置で終えた。

SS4　「NEW SENMU」 0.33 km

グラベルの広場に設置されたパイロンを2周する、非常にシンプルなレイアウトのショートステージ。スタートからフィニッシュまで、いかにスムーズかつ無駄なく車両をコントロールできるかが求められる。コース全体が見渡せ、観客の注目も集まった。ラリー前に訪問した中学校や学童の子どもたちが観戦に訪れていることもあり、感謝と気合いを込めてスタート。最短距離を丁寧に旋回し、コンパクトかつキレのある走行を実現。トップタイムまであと0.5秒に迫る渾身のアタックを披露した。

LEG 2

SS8/10　「SUNFLOWER 1/2」 16.01 km

今年新たに設定された京極町の林道ステージ。序盤は高速、後半は低中速なステージで、SS2/6と同様に路面がグラベルとターマックに何度も切り替わり、非常に難易度が高い。レグ1の順位を守るべく走行するも、SS8の序盤でインタークーラーのホースが抜け、急激にパワーが低下。順位を大きく落としてしまう結果となった。サービスでの修復作業を終えて臨んだ2ループ目のSS10では、ミックス路面に対応すべく無理をしすぎないペースに切り替え。ミックス路面への対応力が今後の課題となった。

SS9/11　「NEW SUN-RISE 1/2」 3.65 km

2024年と同一のステージで、中盤にギャラリーポイントが設けられる。SS9では、SS8で抜けたホースを応急処置し回転数に注意しながら走行するも、中盤で再度ホースが抜けてしまい、パワーが無いままギャラリーコーナーを抜けてしまう。2ループ目のSS11では鬱憤を晴らすかの如く走行。2024年よりも7秒タイムアップし、1kmあたり約2秒速いタイムを記録。トラブルによりレグ1の総合6位を守り切ることができず、クラス7位/総合12位でラリーを終えたものの、確かな成長を示す結果となった。

KAYABA RALLY TEAM

DRIVER　石黒 一暢　- Ishiguro Motonobu -

レグ1のコースオフ、レグ2のマシントラブルなど、本当に多くの問題が起きましたが、無事完走することが出来ほっとしております。レグ1の順位を思うとレグ2で起きたことは本当に悔しいですが、各ステージで刻んだタイムは非常にポジティブな結果と感じておりますので、引き続き改善を進めて参ります。子供たちとの交流ではたくさんの元気をもらいました。今後もこの活動を通じて少しでも良い刺激を与えることが出来ればと思います。次戦も変わらぬ応援のほどよろしくお願い致します。

Co-DRIVER　穴井 謙志郎　- Anai Kenshiro -

今回はラリー前に子どもたちと交流する有難い機会を頂けました。自分自身も元気を貰いましたし、私たちの活動が少しでも彼らの未来に刺激を与えられていたら嬉しい限りです。今回のラリーは大小様々なトラブルがあり、原因特定や応急処置など、現場対応力が試されるシーンが続きました。その一つひとつが貴重な経験となり、改めてラリーという競技が自分を多角的に鍛えてくれていることを実感しています。久々に大変なサービスとなりましたが、時間内で整備を終えてくれたメカニックの皆さんにも感謝です。

LEADER　松下 雄介　- Matsushita Yusuke -

今年初のグラベルラリーでしっかり結果を残すため、車両の準備、グラベルトレーニング、事前テストに励んで来ました。レグ1は昨年を上回る結果で折り返すことが出来た為、レグ2の結果も期待していましたが、本来やっておくべきことが出来ておらずマシントラブルが発生。しっかりと事前準備、確認が出来ていれば防げたことなので、まだまだ我々には足りないことがあると思い知らされたラリーでもありました。この悔しい気持ちは次戦ラリー北海道で晴らします。応援ありがとうございました。

NEXT

Rd.6
9/5～7　北海道帯広市
RALLY HOKKAIDO

Rally Hokkaido 5-7 Sep. 2025

Special Thanks

伊勢湾海運株式会社　CHITA　Takako　Fukoku Tokai　株式会社平原精機工業　UTSUE SEIKI CO.,LTD.　山二産業株式会社　三正工業株式会社

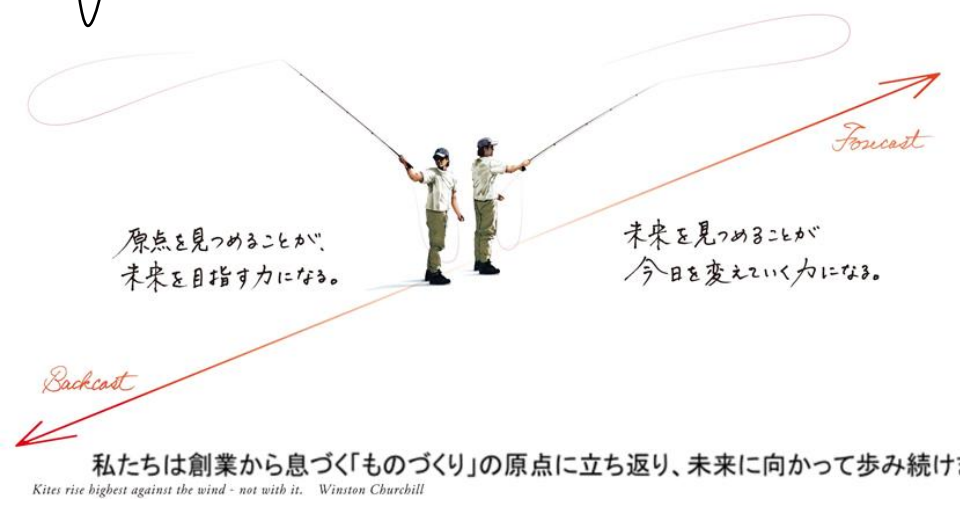
カトーメテック　TAIYO STEEL MATERIALS　株式会社 甲山製作所　TOSHIDA KOGYO CO.,LTD　NSSI NAKAGAWA SPECIAL STEEL INC.　株式会社サイキ　OGISON

IKO 日本トムソン　株式会社 東海技研　金山カヤバ株式会社　Covalent　株式会社 興亜組　DAIDO METAL　林愉快研究所　生駒鍍金工業株式会社

USUDA 臼田工業　PROSPEC　NUTAHARA RALLY SCHOOL　YOKOHAMA　LAILE　CERAMETA　KTMS　HKS

FORTEC　PIAA　BELL HELMETS　TONE　RECARO　AQTEC INTERNATIONAL　Mizuno　SPK

※写真は他にもございます。必要でしたらお申し付けください。



私たちは創業から息づく「ものづくり」の原点に立ち返り、未来に向かって歩み続けます。
Kites rise highest against the wind - not with it.　Winston Churchill

@kybcorporation
カヤバ株式会社
公式Instagram

@KAYABA_KYB
カヤバ株式会社
公式X(旧Twitter)

@kyb_official
カヤバ株式会社
公式YouTube

Youtubeにて
動画公開中！

KYB
Our Precision, Your Advantage